令和６年８月２日

環境農林水産部動物愛護畜産課

令和６年度南河内地区ニホンジカ被害対策実施業務の事業者選定の結果について

　大阪府では、令和６年度南河内地区ニホンジカ被害対策実施業務について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり事業者を選定しましたので、お知らせします。

記

１　案件名

　　令和６年度南河内地区ニホンジカ被害対策実施業務

２　最優秀提案事業者

　　株式会社野生鳥獣対策連携センター

　　評価点81.7点（うち企画提案部分72.7点、価格提案部分9点、提案金額9,333,500円）

３　提案結果の概要

1. 提案事業者（受付順）　全３者

株式会社一成

株式会社野生鳥獣対策連携センター

株式会社BO-GA

　(2)　提案事業者の評価点（降順）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提案事業者 | 評価点 | うち、価格提案部分 | |
| 価格点 | 提案金額（消費税及び地方消費税含む） |
| A | 81.7点 | 9点 | 9,333,500円 |
| B | 63.0点 | 10点 | 9,297,002円 |
| C | 53.0点 | 9点 | 9,328,000円 |

　(3)　最優秀提案事業者の選定理由

|  |
| --- |
| ・事業の重要点である、シカの侵入初期段階という条件を深く理解した提案である。  ・実例に即した具体的な提案がなされている。  ・今後の展開を見据えて、対象地域に対する様々な試みが提案されている。  ・実績が豊富で、新たな状況にも対応して計画を遂行できる可能性が高い。 |

　(4)　選定委員会委員（五十音順、敬称略）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・職名等 | 氏　名 | 選　任　理　由 |
| （地独）大阪府立環境農林水産総合研究所  生物多様性センター　主任研究員 | 幸田　良介 | ニホンジカの生態や府南部地域の生息状況に精通しており、審査項目の視点を適正に審査していただくため |
| 松田・澤田法律事務所　弁護士 | 澤田　裕和 | 手続きの公正・公平性などを確保し、また、事業者の事業執行能力についての経理状況等について、専門的な視点から審査いただくため |
| 京都大学大学院農学研究科　准教授 | 高柳　敦 | 大阪府の「シカ・イノシシ保護管理検討会」の会長として、野生動物、とりわけニホンジカの生態や被害対策に精通しており、審査項目の視点を適正に審査していただくため |